



平成14年(2002年)

1/1

緑と活力のある ふれあいのまち小平

市報 こだいら



花小金井南
地域センター児童館
2月1日オープン

第971号 発行：小平市 編集：企画財政部広報広聴課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇こだいらホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.tokyo.jp ◇こだいらテレホンガイド ☎042(342)1222



歓迎ムードに包まれる商店街



謹賀新年

©FC東京



東京ガス武蔵野苑

2002年、J1リーグのサッカーチームFC東京が練習グラウンドを小平市に移します



明けましておめでとうございませう。皆様お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年を振り返ってみますと、経済不況、幼児虐待、凶悪犯罪の発生などほとんど暗い話題ばかりが目につきましたが、年末には内親王殿下のご誕生され、まさに慶賀に堪えないところがございます。現在は内需不振、製造業の海外シフト、教育水準の低下などがよく言われておりますが、わが国にはまだまだ多くの優秀な人材・技術・経営資源があります。この優れた資源をどの分野に振り向けるのかを考えることが構造改革の重要なポイントなのでしょう。将来の成長分野はハイテク・情報・バイオなどの先

端技術分野、教育・研究開発などの学術分野、一方は医療・介護・福祉・文化・環境保全・緑の保護など市民生活を質的に豊かにするための分野と言われております。国・都道府県・市町村は、協力してこれらの分野が産業として市場経済の中で活動できる条件を整備を図らなければなりません。今後における市町村の責任と役割はますます重要になるでしょう。さて、今年がわが小平市の市制40周年の節目となる年でもあり、明るい話題を

年頭に あたって

今年、小平市の市制施行40周年という節目の年です。昭和37年の市制施行当時7万余であった人口は、いまや17万人を超え、小平市は住宅都市として大きく発展してきました。この間、社会は高度情報化、国際化、高齢化など大きな変化を遂げています。小平市議会も、これらの変化に的確に対応して、市民の皆様を市政に反映し、より活性化していくべく、力を尽くして参りたいと考えています。市民の皆様のお幸せを心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



小平市議会議長 高橋 三男



小平市長 前田 雅尚

